

大村公園



外観

長崎県大村市の「大村公園」は、玖島(くしま)城跡にあり「日本の歴史公園100選・日本さくら名所100選」に選定されている。トイレは、城跡にちなんだお城の雰囲気を彷彿とさせる和風の外観となっている。



男性トイレ 洗面・小便器コーナー

天井をパネルではなくルーバーで仕上げることで、開放感を演出。洗面コーナーの1ヶ所は、高さを低くしお子様の利用に配慮。小便器の足元には、尿の飛散による汚れなどを軽減するハイドロセラ・フロアを設置している。



女性トイレ 親子配慮ブース

ベビーカーごと入室でき、おむつ替えなどに配慮した親子配慮ブース。大便器は、連続洗浄可能で便器の詰まりに備えた掃除口付きのパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式とウォシュレットを設置している。



トイレ内通路

トイレは観光案内所に隣接し、駐車場側と公園側双方から行き来ができるレイアウト。公園に抜ける通路の壁一面には、長崎・大村にちなんだイラストが描かれており、訪れた人を楽しませてくれる。



男性トイレ 親子配慮ブース・ 子ども専用ブース

男性トイレ内にお子様と一緒に入れるゆとりの広さを確保した親子配慮ブースを1ヶ所設置し、おむつ替えにも配慮。その隣には、幼児用大便器と手洗器を設置した子ども専用ブースも用意している。



トイレ入口

トイレ入口には、視覚障がい者に配慮した触知図を設置。各トイレの入口サインも大きな文字とイラストで視認性とわかりやすさに配慮。男性は「お殿さま」、女性は「お姫さま」の表記は遊び心を感じさせる。

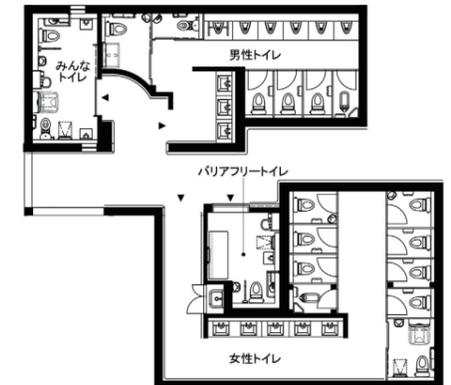


女性トイレ 洗面・大便器コーナー

大村市にちなんだキャラクターの大便器ブースサインは、扉の開閉と連動して向きが変わり、空き状況がひと目でわかるよう工夫されている。洗面器には、非接触で手洗いができる自動水栓と自動水石けん供給栓を設置。



トイレ図面



水まわりの特長

施設の特徴

大村市は、長崎県のほぼ中央に位置し、長崎空港や2ヶ所の長崎自動車道インターチェンジがあり、さらに2022(令和4)年には九州新幹線西九州ルートの新大村駅も開業した、県内外へのアクセスがよい都市。「大村公園」は、大村市玖島(くしま)にあり、大村藩初代藩主・大村善前(よしあき)が築城した玖島城跡を中心に、桜と花菖蒲の公園として整備された大村市立の都市公園である。ソメイヨシノや国の天然記念物オオムラザクラ、県指定の天然記念物クシマザクラ、ハナショウブ、ツツジの名所として、県内外から多くの花見客が訪れ、日本さくら名所100選・日本の歴史公園100選の地にも選定されている。花見シーズンやイベント時は、多くの観光客や家族連れでにぎわう。

トイレの特長

国内はもとよりインバウンドの観光客にも配慮して、トイレの改修を実施。公園を訪れるさまざまな方に配慮し、子どもから大人までみんなが安心・安全・快適に利用できるトイレを目指した。トイレの呼び名も、男性トイレを「お殿様トイレ」、女性トイレを「お姫様トイレ」と玖島城跡の公園であることにちなんだネーミングにするなど観光地のトイレを意識した。男女トイレそれぞれに、お子様と一緒に利用できる広めのブースや子ども用の手洗いを設置。また、車いす使用者やオストメイトへの配慮と大型ベッドも備えた「バリアフリートイレ」、さらにお子様や高齢者などの異性による介助・同伴や性的マイノリティなどに配慮した「みんなのトイレ」を用意し、利用しやすい機能分散を図っている。

建築概要

名称	大村公園
所在地	長崎県大村市玖島1-43
施主	大村市
設計	株式会社アトリエ・プランニング
施工	建築 株式会社平山組 設備 有限会社大和設備工業
竣工年月	(改修)2023年3月
敷地面積	369.14㎡
建築面積	118.71㎡
延床面積	110.51㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部木造・地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498B系
ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830AUS
柵付二連紙巻器:YH701/マイクロ波センサー壁掛小便器セット:XPU21A
ハイドロセラ・フロアPU:AB680BR/壁掛ハイバック洗面器:LSA125A*
洗面器:LS722CM/手洗器:LSE90系/台付自動水栓:TLE25SS1A
自動水石けん供給栓:TLK08S08JA/クリーンライ(ハンドドライヤー):TYC420W
コンパクトオストメイトパック:UAS8系/幼児用大便器:CS300+S300BK
収納式多目的シート:EWC520ARS/ベビーシート:YKA24S, YKA25S
ベビーチェア:YKA15S/フィッティングボード:YKA41R
L型手すり:T114CL9R/幼児用手すり:YYB10



みんなのトイレ

さまざまな機能を備え、性別にかかわらず、だれでも利用できる「みんなのトイレ」。入口サインには、日本語、英語、韓国語、中国語のほか、大村市の姉妹都市であるポルトガル語も表記している。



バリアフリートイレ

車いす使用者のほか、オストメイト、大型ベッドが必要な方に配慮した「バリアフリートイレ」。男女別トイレ内の親子配慮ブースやみんなのトイレを別途用意することで、バリアフリートイレの機能分散を図っている。